



教育センター・育成センター所報

2006 年 10 月号



ヤマユリ（市の花）

GALILEI

新しい教育 柏崎からの発信

柏崎市立教育センター
柏崎市青少年育成センター

10月号 CONTENTS

○ 今月の巻頭言 「教育的指導？」	
教育センター・育成センター副所長 内山 正和	1
○ 科学の祭典写真速報	2
○ 教育センターたより	
● アクセス (教育研究班・情報教育・視聴覚ライブラリー)	4
実践を論文にまとめよう・情報関連講座のご案内・セキュリティ情報	
● プロジェクト K (科学技術教育班)	8
事業報告(科学作品展、科学研究発表会、科学の祭典)・指導資料の紹介	
● 心の窓 (教育相談班)	10
我が校の教育相談(北条北小)・いろいろ体験グループ・ふれあいルームの行事	
○ 青少年育成センター通信	12
10月の予定・社会環境実態調査結果・第16回柏崎海岸トライウォーク	
○ センター点描	17
南中生トライウォークに挑戦・ふれあいルームのパソコン教室	
○ 所員随想「つれづれ」	18
「ねこのきもち」 教育相談班学校訪問相談員 赤川 三保子	
「私の旅 Part 2」 教育研究班情報教育主事 田村 実	
○ 新聞記事の紹介	20
○ 教育センター 10月の予定	24
○ 9月の教育センター利用状況	25



○ 8月の夏季休業は教職員にとって研修の好機でした。夏休みとはいえ、多忙を極める毎日ですが、それでも授業がないので時間のやりくりをつけて参加してもらいました。今年は30講座の研修におよそ600人の参加がありました。

○ 柏崎の特色在る研修として、大清水観音や綾子舞会館を訪ねた「市内文化財めぐり」、ぶぶんカゼラや東電の原子力発電所を訪ねた「環境エネルギー講座」、海洋生物研究所と遊覧船からの「海岸巡検」などが行われました。また、豪雨で中止した鵜川での投網体験講座も計画していました。

○ これらの地域に密着した研修は、主に総合学習の環境エネルギー問題の学習やふる

若葉抄

さと柏崎の貴重な歴史文化の学習で、その概要を教師自身に知ってもらうことが大きなねらいです。本年度市内に転入した教職員だけでなく、長く市内に勤めた人も初めて見せてもらったという声を多く聞きました。明日からの授業に直接役立つ内容もあり、大変好評でした。

○ ところが、最近極めて残念な話を聞きました。せっかくお金をかけて教育センターで研修しても、数年すると市外に出る教員が多いので、そんなに予算をかけなくてよいのではというのです。何と了見の狭い心なのでしょう。県内どの市町村でも教職員研修には特に重点を置いているのです。(種)

今月の巻頭言

教育的指導？

教育センター・育成センター
副所長 内山 正和



怒鳴り声とともに平手打ちの音。

更衣室で着替え終わろうとしているところに、大勢の子ども達とともに入ってきた監督かコーチであろう人が、怒鳴り声とともに平手打ちをし、かつ返事の声の小ささにさらに平手打ちを・・・。

一方、更衣室を出たところでは、その対戦相手であったと思われるチームの真中で、小さな高齢の監督が選手にとつとつと話をしていた。

どちらが勝って、負けたのかは不明であったが、両極の指導者がいる。

叩いた指導者が一生懸命で、口頭により諭している指導者が一生懸命でないのか。

監督・コーチを任されている指導者は、選手に勝負での勝ちを望むのは当然のこと。負けて良い試合だったと満足する事は稀有であろう。

選手も勝って喝采を浴び、指導者からの労いを受けることにより、次への意欲に繋げていく。負けの原因を作った選手は充分落ち込んでいるはずである。

学校関係者はすでに承知しているところの

学校教育法第11条には

「校長及び教員は、教育上必要があると認めるときは、文部科学大臣の定めるところにより、学生、生徒及び児童に懲戒を加えることができる。ただし、体罰を加えることはできない。」

文部省初等中等教育局教務関係研究会：教務関係執務ハンドブックは

「...要するに体罰とは、物理的行為によって身体に侵害を加える場合および生徒にとって社会通念上許されない程度の肉体的苦痛を生じさせるものである。ただし、身体に侵害を加える行為がすべて体罰として禁止されるわけではない。傷害を与えない程度に軽く叩くような行為は、父兄が子供に対して懲戒として通常用いる方法であり、校長および教員が単なる怒りに任せたものではない教育的配慮にもとづくものである限り、軽く叩くなどの軽微な身体に対する侵害を加えることも事実上の懲戒として許される。つまり時には、叩くことが最も効果的な教育方法である場合もあり、いわゆる「愛の鞭」として許される程度の軽微な身体への行為ならば行っても差し支えない。しかし、同時に心身の未発達な生徒の人権の保護についてはあくまで慎重を期さねばならない。

たとえ教育者としての愛情から出た行為であっても傷害を与えるようなものではなくても、なるべく身体の侵害と受け取られるような行為は避けるように努力することが望ましいといえよう。」

家で飼っている犬は褒めてやる事で、いろんなことを覚えてくれる。人は犬ではないが、褒められると気分が良いものだ。ノルアドレナリンの分泌を押えドーパミンやセロトニンの分泌が活発になるような生活を送りたい。

悪い夢を見た。

高校野球では駒大苫小牧高校が今年の春の選抜大会の出場を辞退した。



写真速報

科学の祭典 2006 柏崎刈羽大会

9月30日（土） 新潟工科大学



いつも一番人気の「アイスクリーム
だよ全員集合」



きれいな作品ができる海生研の
「海藻おしば」



工科大生ががんばった「逆さゴマ
づくり」



簡易霧箱で放射線の飛跡を
観察する「宇宙からのメッ
セージ」

誰が一番よく飛
ぶか「紙飛行機
づくり」



科学の祭典定番の同好
会による「鉄道模型」



9月30日（土）新潟工科大学において、第8回目となる科学の祭典・柏崎刈羽大会を当センター科学技術教育班が主管して行い、1,200名の参加者で賑わいました。今回は氷の世界のブースで南極の氷を展示したり、日本科学技術振興機構のビデオ製作でタレントの浅香唯さんが実際に科学のふしぎを体験しながらリポートしたりしていました。また、新潟工科大学の学生もブースを出して難しい理論を分かりやすく実験していました。



彩りも鮮やかな「イクラボトル」も大人気



ふしぎな色と感触の「スライムづくり」



中野所員による「防犯メール」登録のサービス



氷のでき方が観察できた「氷の世界」と「南極の氷」



No.63	平成 18 年 10 月 5 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	--------------------	------------	--

自分の実践を論文にまとめてみませんか？

論文などという自分には関係ないと考えている方も多いのではないのでしょうか。

自分の実践を振り返り、他者から客観的に評価してもらうことは、教師の力量を高める上でも大変有意義であると思います。しかし、論文にまとめることは、一朝一夕ではなかなかできないとても時間がかかる営みです。だからこそ、2年間くらいのスパンで計画的に進めていくのが良いのではないかと考えます。来年あたり書いてみようと思われる方は、これから後期に行う実践をもとに、まとめるくらいがちょうど良いのです。ぜひ、今から取り組んでみてはいかがでしょうか？

研究論文執筆の大まかな流れ



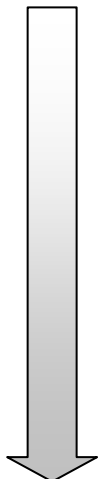
自分の実践を振り返り、成果や問題点を考える。



過去の実践例や理論・論説を調べ(先行研究)、その成果や問題点を明らかにする。



自分の実践と先行研究から、より良い改善の方策を考える。



計算などの基礎・基本はある程度身に付いているが、文章題になると急にできない生徒が多くなってしまう。

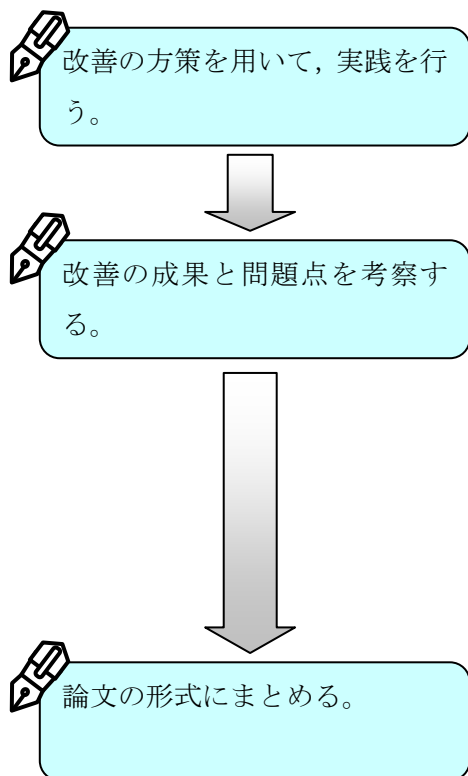
いくつかのパターンを覚えて問題を解いてしまう子どももいて、本当に意味がわかっているのか疑問だ。

文章題の指導にはどのような工夫が行われていたのだろうか。「わかる」と「できる」というのはどんな違いがあるのだろうか。また、文章題は日本語の理解という点も重要なので、文章内容をより理解させるような国語の実践も調べてみよう。

文章題の学習では、具体から抽象への橋渡しのために操作的な活動を行ったり、図表を書かせたりする指導法が行われている。しかし、操作的な活動を行う場合には教材の準備が大変だったりする問題点もある。もっと、簡単に文章内容を把握しつつ立式ができるようになる良い方法はないだろうか。

斎藤孝の三色ボールペンを使った文章読解の方法を使ったらどうだろう。これなら、大した道具も必要なく、いろいろな場面で応用も利くのではないだろうか？

(過去に誰かがやったのと同じ方法ではなく、その方法の問題点などから、いかに新しい視点「オリジナルなもの」を取り入れるかがポイントとなる)



今までの操作的な活動や図表を用いた指導法に加えて、文書構造を三色ボールペンで色分けし、文書の内容と立式を関連付ける学習を行う。

テストやアンケート、活動の様子などのデータをもとに、本実践の成果と問題点を考察する。
良かったことばかりでなく、明らかになった課題をきちんと整理することも大切である。
客観的なデータによる結果の分析が必要だからといって、必ずしも数値化しなければならないとは限らない。
今回の実践によってどのような変化を期待しているのかによって、様々な手法で考察すればよい。

問題の所在、研究仮説、研究方法、実践、結果、成果と課題などを提出する論文の執筆要項に基づいて書きます。
独りよがりの文章にならないように、他者から読んでもらい評価してもらうとよい。

論文執筆のために参考になるサイト

■ 柏崎市教育情報支援システム <http://kedu.kenet.ed.jp/>

ログイン後、共有キャビネットから教育委員会フォルダにアクセスすると、第 38 回教育研究論文集が Web 上で閲覧できます。

■ 上越教育大学 学校教育総合研究センター <http://www.juen.ac.jp/educ/index.html>

教育実践研究のページにアクセスすると、第 15 集から Web 上より掲載論文が閲覧できます。それ以前は全文掲載ではなく論題だけが掲載されていますが、それを見るだけでもどのような視点で実践研究が行われているのか参考になります。

■ 論文の書き方 http://www.ceser.hyogo-u.ac.jp/naritas/write_paper/paper.html

兵庫教育大学学校教育研究センター 成田 滋 先生による論文の書き方を詳しく解説したページです。望ましくない例に対する改善点などが具体的に書かれていてなるほどと納得させられます。

成田先生は、情報活用に強い特別支援教育の教師の資質とスキルの育成、e-ラーニング・教授の推進、ホームスクーラーや特別な支援を必要とする生徒への ICT 活用の研究を行っていますので、特別支援教育関係や情報教育関係に興味がある先生方にとっては特に参考になると思います。

■ 研究しよう！ <http://www.juen.ac.jp/psych/nakayama/studynow.html>

上越教育大学 中山勘次郎 先生による論文執筆に関する様々な情報を集めたページです。

その中の論文用文章講座では、多くの大学院生を指導していて気がついた点をコンパクトにまとめてあり、参考になります。

中山先生は、学習への動機付けなどの研究を行っていますので、学習意欲について興味のある先生方は参考になると思います。

📖 講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名	教材名(リンク)	サムネイル／備考
H18.9.13	AIDSと性感染症	中学生のためのLOVEコミュニケーション.pdf	講習会資料
		高校生のためのLOVEコミュニケーション.pdf	講習会資料
H18.9.15	ネットワーク提供型コンテンツの活用	ネットワーク提供型コンテンツの活用.pdf	テキスト第3版

■ ■ ■ ■ ■ 情報関連研修講座情報 ■ ■ ■ ■ ■

📖 もうすぐ実施される情報関連講座のご案内

◆H18.10.12(木) システム管理者のためのセキュリティポリシーと設備管理のポイント

セキュリティ対策や柏崎市のセキュリティポリシーのポイント、システム管理者として必要な設備管理上のポイントなどについて学習します。また、アクションプランで定義されている「PC およびネットワーク利用のガイドライン作成と指導法」の一部も併せて学習します。各学校のシステム管理者の方や以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

情報セキュリティとは、学校のネットワーク環境、システム管理者に求められるスキル
 柏崎市教育委員会のセキュリティポリシーの概要と管理の流れ、ネットワークの基礎(設定とトラブルシューティング)、共有フォルダの設定と利用手順、データのバックアップ
 利用の手引きとガイドラインの作成

◆H18.10.18(水) 大型プリンタによる長尺印刷入門

今年度、長尺印刷用の大型インクジェットプリンタ(EPSON MAXART)を高柳地区向けに高柳中学校、西山地区向けに西山中学校、柏崎地区向けに教育センターに整備しました。横断幕、看板などの大判長尺物の他、WORD 等で作成した文書の拡大印刷も可能です。この研修では、横断幕・看板の印刷やワープロ文書の拡大印刷の手順を実機に触れながら学習します。



◆H18.10.27(金) 電子メール利用の指導法

電子メールの仕組み、環境設定、送受信、添付ファイルの扱いなど、PC を利用した電子メールの利用を指導する際のポイントとともに、携帯電話におけるメール利用のモラル指導について学習します。電子メールを授業で活用することにたいする不安のある方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。(この講座は、柏崎市刈羽郡学校教育研究会の情報教育研究部の先生方と内容や進め方の検討を行っています。)



電子メールの仕組み、メールアドレスの構成、メールの送受信、添付ファイルの扱い、署名の活用、
 電子メールのマナー、電子メールや携帯メールに関するモラルの指導

■ ■ ■ セキュリティ情報 ■ ■ ■

🔒 セキュリティホール情報(その1)

マイクロソフトより、9月13日付けで9月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように公開されました。まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急WindowsUpdateなどを実施していただくようお願いします。

(1) MS06-042: Internet Explorer の重要な更新(緊急)

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (918899)

対象: Internet Explorer 5.01, 6

この更新プログラムは
8月に提供されたもの
の修正版です。

(2) MS06-052: Windows の重要な更新(重要)

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

Pragmatic General Multicast (PGM) の脆弱性により、リモートでコードが実行される (919007)

対象: WindowsXP

(3) MS06-053: Windows の重要な更新(警告)

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

インデックス サービスの脆弱性により、クロスサイト スクリプティングが行われる (920685)

対象: Windows2000, XP, 2003Server

(4) MS06-054: Publisher の重要な更新(緊急)

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

Microsoft Publisher の脆弱性により、リモート コードが実行される (910729)

対象: Office Publisher2000, XP(2002), 2003

🔒 セキュリティホール情報(その2)

マイクロソフトより、9月27日付けで緊急の更新プログラムが公開されました。今回の更新は月例のものではなく、緊急度が高い(ユーザーがWebサイトにアクセスしただけで任意のプログラムが実行される危険があり、既にこの脆弱性を悪用するサイトも確認されているという情報があります)として別途公開されたものですので、まだUpdateが済んでいないようでしたら、至急WindowsUpdateなどを実施していただくようお願いします。

(1) MS06-049: Windows の重要な更新(重要)

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

Windows カーネルの脆弱性により、特権が昇格される (920958)

対象: Windows2000

この更新プログラムは
以前に提供されたもの
の修正版です。

(2) MS06-055: Windows の重要な更新(緊急)

注意	警告	重要	緊急
----	----	----	----

Vector Markup Language の脆弱性により、リモートでコードが実行される (925486)

対象: Windows2000, XP, 2003Server

🔒 セキュリティホール情報(その3)

ジャストシステムより、9/29付けで、新に発見された一太郎の脆弱性に対する更新プログラムが公開されました。この更新プログラムは8/21に公開されたものに、新たな脆弱性への対応を追加したものです。この脆弱性を放置すると、不正な一太郎文書を開いただけで、PCが不正に操作される可能性があります。まだこの更新プログラムの適用が済んでいないようでしたら、できるだけ早く実施していただくようお願いします。

ダウンロードはこちらから <http://www3.justsystem.co.jp/download/ichitaro/up/win/060818.html>

プロジェクトA (科学技術教育班だより)

9月の事業から

第42回柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展

- ◇期 日 9月9日(土)～18日(月)
 ◇会 場 柏崎市立博物館
 ◇内 容 夏休みの児童生徒の力作がズラリ。

今年は、金賞受賞者の中から、以下の特別賞が授与されました。

特 別 賞	学 校 名	学 年	氏 名	題 目
柏崎市長賞	比角小学校	5	長谷川瑠菜	植物標本の記録「黒姫山白倉地区の草花」
柏崎市教育長賞	北条南小学校	4 2	山本遥 山本智明	遥と智明のトンボコレクション
刈羽村教育長賞	柏崎小学校	6	小熊貴大	柏崎海岸の海水の塩分と貝の生息について
柏崎商工会議所会頭賞	半田小学校	5	栗林広明	オクラ
柏崎青年工業クラブ賞	第一中学校	2	大塚潤弥	電池点火式花火打ち上げ機
新潟工科大学賞	柏崎小学校	4	荻原梓	港のロープについた生き物調べ
柏崎市立博物館賞	柏崎小学校	5	佐藤雄介	八石山と妙高山のチョウ
柏崎市立教育センター賞	北条南小学校	4	山本遥	善根不動滝で採集した植物標本

- ◇来場者数 2,275名
 ◇出品数 27校 171点
 ◇審査結果 金賞…32点 銀賞…30点 優良賞…16点

第42回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会

- ◇日 時 9月26日(火) 19:30～21:00
 ◇会 場 柏崎市立教育センター
 ◇人 数 小学校中学年15、小学校高学年14、中学校10、
 合計39のすばらしい研究成果がそろいました。優秀賞は以下のとおりです。

学 校 名	学 年	氏 名	題 目
比角小学校	3	前川 紗楓	ダンゴムシのひみつ
枇杷島小学校	4	五十嵐 正樹	ミョウバンの結晶
田尻小学校	4	高橋 大地	氷のとけかたについて
榎原小学校	4	栗林 凌平	氷のとけ方調べ
田尻小学校	5	岸 優樹	よく飛ぶブーメランを作ろう
半田小学校	6	会田 実優	ライフ オブ アンツ(6匹のアリ)
田尻小学校	5	南場 咲	水は接着剤～砂団子の研究
中通小学校	6	浅野俊輔	おもしろい音の模様
東中学校	中1	二瓶 悟	ダンゴムシとワラジムシの研究
北条中学校	中2	山崎 棕介	風力発電の羽はどんな羽



第8回青少年のための科学の祭典 2006 柏崎刈羽大会

◇日 時 9月30日(土) 10:00~15:30

◇会 場 新潟工科大学 講堂

◇内 容 物の本質を見抜いたり、それをもとに考えたりする科学的な見方や考え方ができる人間を育てることを目指し、その出発点として科学の謎に挑戦する楽しさを味わってもらうイベントを行いました。

南極の氷も
展 示

ブースを運営してくださった多くの方々のおかげで、19ブースの出展となりました。毎日の生活で忘れかけている好奇心を取り戻し、子どもから大人まで楽しみながら科学の仕組みを体験できるように、対話のあるブース運営にご尽力いただきました。来場者数は延べ1200人を数える盛況ぶりでした。

三代目
スケバン刑事
「浅香唯さん」
も、科学の謎に
挑戦!!

また、科学技術振興機構の科学番組「サイエンスチャンネル」の取材のため、タレントの浅香唯さんが来場し、多くのブースを体験していかれるという一幕もありました。番組は来年放送され、また動画配信の形で紹介されて、理科教材としても活用できるようになるそうです。

ほか、各学校への要請研修・指導案検討など

お知らせ《便利な学習指導資料の紹介》

理科指導資料集第25集を活用しよう!!

第4学年「水の3つのすがた」

水は氷 氷 水 水蒸気 のように姿を変えます。子どもに「姿を変える水」を実感させるにはどうしたらよいでしょう。

3つの場面で +αの活動を

①水を沸騰させる 場面で 〈+αの活動〉 沸騰する温度は水の量で変わる?	②水を凍らせる 場面で 〈+αの活動〉 水⇒氷⇒水と変化すると水の量は変わる?	③水蒸気をさがす 場面で 〈+αの活動〉 空気中の水蒸気を水にもどせる?
---	--	---

※詳しくは学校にある「理科指導資料集第25集」P23をご覧ください。また、県センHPの中の「地区理科教育センター資料」でも閲覧できます。<http://www.nipec.niigata.niigata.jp>

10月の事業(予定)

- ワンポイント研修「薬品の扱い方」 10日(火)
- 秋の星空観察会 13日(金)
- 学年別研修 小学校第3学年「あかりをつけよう」 17日(火)
- 「パワーアップ! エネルギー未来塾2006」実験教室 21日(土)
(経済産業省 資源エネルギー庁 主催)
- 各校要請研修 など

平成18年10月4日

心の窓 (教育相談班だより)

No 8 8

柏崎市立教育センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 TEL (代表) 23-4591
(Fax) 23-4610

いのちほたいせつ

久下 智子(2年)

きょう5時間目に、いのちのべん強をしました。お母さんたちが見に来てくれました。先生が一人ひとりのお母さんに、インタビュをしました。何を聞いたかというと、赤ちゃんを産んだ時の赤ちゃんのようすと、お母さんのきもちです。おなかの大きいお母さんもいました。どのお母さんも、赤ちゃんが、ぶじ生まれるまでとても心ばいしたんだって。

わたしのおにいさんは、心ぞうびょうで、小さなだじないのちをなくしてしまいました。お父さんも、お母さんもすごくかなしんだそうです。おにいさんのことを思い出すと会いたくなります。ときどきいたりもします。みんな赤ちゃんのさいしよは、2ミリぐらいのたまごだったんだって。先生が絵に書いて見せてくれました。お父さんのいけんと、お母さんのいけんがいつしよになった時、赤ちゃんができてくるんだよね。

わたしも小さなたまごからうまれてきたんだよ。お父さんやお母さんにのぞまれて生まれてきたんだよ。だからたつたひとつしかない、いのちほたいせつなんだ。

(朝日作文コンクール入選作)

教室で読み聞かせ…子どもの作文珠

玉集

「自分を見つめる子どもの心作文三十六選」より)

我が校の教育相談

柏崎市立北条北小学校

当校は、柏崎市街から東へ12kmの八石山麓の北側に位置し、地域内を東から西へ長島川が流れる自然豊かなところです。近年は、児童数の減少が進みつつあり、今年度は、全校児童51名(5学級)です。その中に、複式学級が2学級あります。全校田植えや全校稲刈りなど、縦割り班活動を中心とした全校一斉に行う行事が多く、子どもたち同士の交流は盛んです。また、休み時間などは、学年関係なく、一緒に遊ぶ姿が多く見られます。小規模校の特徴として、全職員が子どもたち一人一人のことをよく把握し、様々な対応ができます。その反面、子どもたちが困ったことに遭遇したとき、自分たちで解決しようとする態度が足りなく、職員に頼ってしまうところがあります。

さて、当校の教育相談体制について紹介します。

(1) 教育アンケートと教育相談

6月、11月に学校生活に関するアンケートを実施しています。一人一人の子どもたちが、学校生活に満足できているか、また、悩みや心配事はないかなどを把握しています。そして、そのアンケート結果をもとに、子どもたち一人一人と学級担任が、教育相談を行っています。また、そのアンケート結果で気になる子どもについては、職員朝会や職員会議などで、全職員が把握するようにしています。

(2) 職員間の情報交換会

年に4回の情報交換会を行い、気になる子どもの様子について、全職員で共通理解できる体制を作っています。その時に、担任だけでなく、他の職員からも情報を集め、たくさん目で子どもを見るようにしています。また、毎月の職員会議や職員朝会でも、その都度、気になる子どもがいると、全職員で共通理解できるように職員一人一人が声をあげるようにしています。

当校では、子どもたち一人一人のことを全職員が共通理解し、子どもたち一人一人への対応ができています。そして、いじめや不登校のない学校を継続させるために、今後も、全職員で子どもたち一人一人の様子をよく把握し、子どもたちがますます学校生活を有意義に送ることができるようにしたいと考えています。

(文責 田村 久)



～カウンセリングルームから～

いろいろ体験グループ（ソーシャルスキルトレーニング）

いろいろ体験グループ（ソーシャルスキルトレーニング）の前期が終了し、10月からは後期が始まります。グループメンバーの入れ替えや、女子グループの再開などもあり、新たな気持ちで行っていきたいと思っています。

後期の日程ですが、毎月第2金曜日は、Aグループ（低学年グループ）が16時から、Cグループ（女子グループ）が16時30分からです。第3金曜日は、Bグループ（高学年グループ）が16時30分から、第4金曜日は、中学生グループが18時30分から実施予定です。

さて前期は、子どもたちが市内の各学校から集まってきました。そのため初めは遠慮がちでしたが、課題を通して他者理解がすすむことで積極的に交流を楽しむ姿が見られました。また、回を重ねていくと、学校や家庭においての取り組みや工夫の成果が、子ども達の成長という形で確認できました。どんな些細な言動も、確実にスキルアップしていく様子を見て取れるのはとても嬉しいものです。また、課題に取り組む子ども達の姿に感動することもありました。子ども達に教えているつもりが、実は、子ども達からたくさんのことを教えてもらい喜びを与えてもらっていたのは、他ならぬスタッフであります。（感謝）

後期も子ども達一人一人の成長を楽しみに、有意義ないろいろ体験になるよう努めていきたいと思っています。学校や家庭のご協力をよろしくお願いいたします。（文責 松田典子）

～ふれあいルームから～

ふれあいルームの行事

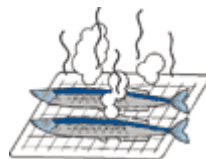
ふれあいルームでは、年にいくつもの行事が行われている。人と関わるのが苦手な子にとって、行事は大きな役割を果たしている。日常とはちょっと違う空間で、参加する子ども達もちょっと変わってくる。いつもより少し早い時間に起きて集合するだけで、朝のおいしい空気を吸ってやってくる。

先日、ふれあいルームのバス遠足で出雲崎、寺泊方面へ出かけた。素晴らしいお天気にみんなの目覚めも良かったようで、きちんと時間前に集合できた。普段なかなか出来ない事がすんなり出来ている。海を眺めながらバスに揺られて水族館へ。普段、ふれあいルームですずっと静かにしている子は、目の前に泳ぐ魚や、アザラシの様子に笑い、職員にも自然に話し掛けて来る。同じものを目の当たりにしている職員も自然に話を返す事ができる。日常ではまだまだ空いている心の距離がグッと近くなるのを感じる。行事の持っている不思議な魔力を借りて、どんどんコミュニケーションをはかる。



行事が終わり、また普段通りの生活をするのは少しもったいない気がする。日常では厳しい現実問題が山積みだけれど、行事で変わった子ども達の熱が冷めないうちに、せっかく得たものを、行事の延長線上で日常にどんどん活かせるようにしてあげたい。

（文責 ふれあいルーム指導員 寺澤 朋法）



※教育相談班10月の予定

＊カウンセリングルーム

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| ・ いろいろ体験グループ（Aグループ） | 13日（金）16：00～17：00（教育センター） |
| ・ いろいろ体験グループ（Cグループ） | 13日（金）16：30～17：30（教育センター） |
| ・ いろいろ体験グループ（Bグループ） | 20日（金）16：30～17：30（教育センター） |
| ・ いろいろ体験グループ（中学生） | 27日（金）18：30～20：00（教育センター） |

＊ふれあいルーム

- | | |
|----------------|----------------|
| ・ 2日～4日三者面談 | ・ 5日（木）前期通級終了日 |
| ・ 16日（月）後期通級開始 | ・ 27日（金）陶芸教室 |

育成センター通信	0610号	柏崎市青少年育成センター 〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号 TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610
----------	-------	--

10月の主な予定

日	曜	内 容	日	曜	内 容
1	日	第16回トライウォーク	16	月	関東静「埼玉大会」～17日まで
2	月	高校下校育成 地区下校育成	17	火	火災訓練 夜間育成
3	火	スタンプ練習	25	水	昼間育成
7	土	三条市育成委員と交流研修会			
14	土	小・中・高PTA一日育成			

平成18年 社会環境の実態調査 柏崎版

毎年、7月に実施している「社会環境の実態調査」がまとまりましたので、お知らせします。

調査の概要

青少年を取り巻く社会環境の実態を把握し、今後の青少年の非行防止活動に資するため7月の「青少年の非行問題に取り組む全国強化月間」の取り組みの一環として実施しました。

調査方法

青少年育成委員、青少年健全育成市民会議の方々を中心に巡回調査を実施しました。

調査項目

- (1)酒類・タバコを販売している自動販売機及びコンビニエンスストアの実態
- (2)有害図書類を販売している書店、コンビニエンスストア、自動販売機の実態
- (3)ゲーム場、有害がん具販売店の実態
- (4)成人向けのビデオテープを販売・貸出している店舗、自動販売機・貸出機の実態
- (5)カラオケボックスの実態

(現状と課題)

柏崎市における青少年を取り巻く社会環境の状況は下表のとおりです。

調査店等 \ 年度	14	15	16	17	18	備考
酒類の自動販売機台数	29	25	21	21	23	
タバコの自動販売機台数	228	225	208	232	211	
酒類販売のコンビニ店数	13	14	19	15	26	
タバコ販売のコンビニ店数	20	21	24	20	29	
有害ビデオ自動販売機台数	23	23	20	26	17	
一部有害図書販売書店数	12	10	9	11	11	
一部有害図書販売コンビニ店数	17	16	18	24	28	
ゲーム場数	8	8	8	7	10	
エアースフトガン取扱店数	5	5	6	5	7	
大人のおもちゃ店数	1	1	2	1	1	
成人向ビデオ販売書店数	10	9	8	10	10	
成人向ビデオ貸出店数	8	9	8	7	7	
カラオケボックス店数	6	4	4	4	4	

タバコの自動販売機台数と有害ビデオ自動販売機は、△21、△9の減少になりましたが、24時間営業のコンビニエンスストアでの酒類・タバコ・有害図書の販売が増加しました。

酒類・タバコの自動販売機は午後11時以降の販売を自粛する自主規制が行われ、「未成年者販売・喫煙禁止」の表示は全ての販売機に表示がされていました。酒類では免許証等による年齢識別装置の表示が約半数にあります。さらに、タバコの自動販売機は2008年4月1日から年齢識別装置付きたばこ自動販売機と年齢識別たばこカードが全国一斉に導入される予定になっており、発育途上にある未成年者への酒類・タバコの販売防止に社会環境全体としては、改善の傾向にあることは喜ばしいことです。

社会環境浄化に向けた今後の方向として、青少年が安易に自動販売機の設置場所に立ち寄ったり、有害図書を購入したりしないよう、育成委員の育成・巡視活動が続けるとともに、関係業界に対する立入調査権のある機関から自主的措置の働きかけの強化を要望するなどにより社会環境浄化への具体的な取り組みを推進します。

なお、環境浄化や青少年を非行や危険から守るために、地域ぐるみで子ども

達を見守る環境を整え、青少年健全育成運動を盛り上げていくため、保護する立場の大人の意識啓発に努めます。

柏崎のピンクビラは・・・

平成１７年度に育成委員が撤去して、育成センターに持ち込んだ「ピンクビラ」は、１９３枚でした。平成１６年度の５８９枚に比べ、大幅に減少しました。（平成１８年８月末現在では９枚）市民のみなさんの関心と、育成委員による巡視の成果が表れたものであり、今後も「ピンクビラ」ゼロを目指して撤去活動を行います。

以前、曾地峠にあった有蓋ビデオ自動販売機の建物



現在、市内に６箇所、１７台の青少年に有蓋なビデオ自動販売機があります。

第16回柏崎海岸(石地・椎谷コース)トライウォーク

10月1日 参加者 389人 小中学生多数参加

大人 152名 大学生 10名 小3年生～中学生 118名 小2年生以下 40名
実行委員 69名



開 会 式



市長代理 小林教育長の挨拶



来 賓 の 方 々



バスで各出発地点へ移動



石地コースのスタート



大 湊 付 近



高 浜 海 岸



東電のチェックポイント



ゴ ー ル



大 湊 海 岸



ぐ っ た り



産業大学生によるゲーム



楽しく参加して心身を鍛える！ 南中生トライウォークに挑戦



10月1日(日)秋晴れの下、青少年健全育成市民会議が主催する第16回トライウォークが行われました。当育成センターは事務局となって準備並びに運営の中心として取り組んできました。

ゆったりコース(東電サービスホール～海浜公園 10km)、健脚コース(椎谷観音岬～海浜公園 18km)、ウルトラ健脚コース(石地海岸～海浜公園 24km)の3コースに分かれて併せて約400人の市民が参加しました。

今年特に目を引いたのが南中学校の生徒50人がこのトライウォークに挑戦したことです。陸川校長先生をはじめ5人の教職員

等とともに各コースに別れ、ウルトラ健脚コースに30人ほどの生徒が挑みました。コースの途中では仲間同士や校長先生と楽しいおしゃべりをしたり、柏崎の青い海のすばらしい景色を楽しんだりしながら歩き通しました。50人もの若い中学生が参加したことでこのトライウォークが一段と明るく盛り上がりを見せました。

自分の足で大地をしっかりと踏みしめて歩くことは健康づくりのために基本的に大切な方法であり、現代の人間に最も求められていることです。南中学校では、春には鵜川の綾子舞会館までの往復を歩いたということで、心身の鍛錬に長距離を歩くことを勧めているということです。

分かったぞ！インターネットの使い方

ふれあいルーム
のパソコン教室

9月27日・28日の2日間にわたってふれあいルームのパソコン教室が開かれました。最近では小中学生もパソコンを利用して様々な情報を得ることが当たり前になっています。ところが、その使い方やモラル・マナーに気をつけないと大変危険な状況になってしまいます。

そこで、ふれあいルームの子どもたちがこのほどインターネットの使い方とその留意点について、一人一人が実際にパソコンを操作しながら学習しました。講師は当センターの田村情報教育主事です。インターネットの良い点・悪い点を確認し、利用上の大事なマナーの学習をした後で、実際にキーワードを入力して検索しました。特に、衛星写真を出して世界地図の大きさから自分の家まで拡大して見えたことにとても驚いたようです。





ねこのきもち

学校訪問相談員

赤川 三保子

「ねこのきもち」という月刊誌があるのをご存じですか？我が家では発売と同時に定期購入している。確かに、ネコの仕草の意味を再確認したりするのに役立つことはあるが、私がネコの子育てを通して見てきたこととほぼ一致するものが多かった。

我が家でネコを飼い始めたのは、10年程前になる。息子がけがをしたためネコを助けてやったことがきっかけだった。けがが治ったためネコの最初のお産が4月だった。子育ては素晴らしく、3匹の雄ネコたちはすくすくと育っていった。特に、長男のチビクロは手足も太く性格も抜群（リーダーシップがあり、弱いものいじめはしない。ただし外部からの敵の侵入に対しては毅然と立ち向かい、家族を守ると言った具合）だった。第2匹は（中トラとチビトラ）ケンカ好きで冒険心が強く遠出をすることが多かった。満1才を過ぎた頃には帰ってこなくなった。結論から言うと冒険心のある勇敢なネコほどいなくなる確立が高いということだ。2回目のお産は9月、まだ子育てが終わらないうちになんと4匹の子ネコ（メス2匹オス2匹）が生まれたのである。

さすがに半年に2度の出産はきつかったと見え、親ネコはすっかり体調をくずしてしまった。家族の手助けで何とか回復することができたのだ。2度目に生まれた子ネコたち（デメ、まろ、2号、まだら）は4匹とも未熟児っぽかった。毛は余り生えていず動きも鈍かった。このうちの3匹は洋ネコだったせいかもしれない。成長するにしたがって素晴らしく個性的な可愛いネコになった。不思議なことにこの4匹はこの9月で8才になるが、まだ健在である。チビクロたち3兄弟と違うところは臆病で甘え上手ということだ。一番臆病なまだらは、数年前から家を出て上の村の親切な家のお父さんにかわいがられている。

この他に、家の前に3年くらい前に捨てられたかぼ吉。昨年の9月26日に水源地の道ばたに捨てられていたのを拾ってきた子ネコ（ミケ子とトラ吉）、娘が連れてきた俊介、総勢7匹のネコたちの世話をしているのが我が家の実態である。

この間一番悩んだのが7年前に2号とまだら（どちらもメス）が同じ頃に（6月下旬）4匹ずつ子猫を出産したときだった。困って当時出入りしていたペット屋さんに相談、里親探しをしてくださると言われたときには本当にありがたかった。さっそくダンボールに入れて運び、店先に出していただいた。一週間後にはほとんどがもらわれて行き、最後に残ったまだらの子猫も一ヶ月後にはもらい手がついた。それぞれの子ネコが里親先で可愛がられて元気に育ってくれることを信じて感謝の気持ちでいっぱいだった。今元気でいれば7才になる。

ミケ子とトラ吉を拾ってきた時もポスターをつくり、もらい手を探したがうまくいかず結局我が家で飼うことになってしまった。2匹のやんちゃな子ネコの出現に驚き居場所を譲る形で4匹のネコたちは外に出ていった。この冬は3匹のネコはどうとう外で過ごしたのである。作業小屋等で寝泊まりしたのであろう。けなげさがまた可愛い。お陰で2匹の子ネコは伸び伸びと育ち可愛がられている。みんなちがってみんないい、どのねこもみんな同じように可愛いというのが私の正直な気持ちであるが、それぞれのネコの気持ちを考えると複雑なものがある。できるだけ、どのネコにも声がけをしたり、スキンシップを図ったりするようにしている。

親ネコは、子どもたちが一人前になった時点で家を出て何年も学校や診療所近辺で子ども等に可愛がられていた。1年ほど前に親切な人にもらわれていったらしい。リーダーだったチビクロは5歳くらいの時風邪を引いてから、しばらくしていなくなってしまった。デメにリーダーの座を譲ったものと思われる。元気であることを信じていたい。

私の旅(Part 2)

情報教育主事

田村 実



以前このコーナーで学生時代に旅のサークルに入っていたことをお話しました。その頃からの癖といいますか、今でも旅行を計画するのも旅の楽しみの一部となっています。例年、7～8月は講習会のピークで旅行どころではありませんでしたが、今年は曜日の巡り合わせがよかったので、無理やり時間を作り、思い切って海外へと旅立ちました。残念ながら、無理をしたとしても休みが取れるのはお盆休みを絡めたピーク期です。海外に行こうとしたら閑散期の倍以上の費用がかかりますし、飛行機の確保も大変です。2月頃に「えーいつ、行く！」と決めておおよそのプランを立て、とりあえず航空券だけ買いました。今やクレジットカードさえあれば、**インターネットで座席まで指定して即時購入が可能**です(旅慣れた人は窓側より通路側を好むそうですが、私はまだ子供と一緒に景色の見える窓側が好きです。そんなわけで窓側 GET!)。驚いたのは半年も前に動いているのに、既に座席の半分以上が埋まっているということ。多分旅行会社が押さえているのでしょうが、ピーク期に旅行しようと思ったら相当早くから手配が必要です(ちなみに、ピーク期は格安航空券も格安ではありません)。

さて、今度は現地の宿と交通手段(鉄道)の確保です。どちらも**インターネットや電話を利用すれば自宅から手配が可能**です。宿に関しては日本語にも対応している予約サイトで物色して(いくつか比較しながら探してみると、同じホテルでも安い料金で泊まれることがあります)、簡単に予約が可能です。が**クレジットカードは必須**です(キャンセルフィーを取り損ねずにすみますからね)。

ところで、今回はどうしても泊まりたい山岳ホテルがあったのですが、どこの予約サイトでも扱っていませんでした。仕方なく電子メールでコンタクトを取りました(電話は緊張しますからね、メールならと思って)。つたない語学力では相当勇気が必要でしたが、翻訳ソフトの助けを借りて「2部屋お願いっ！と送信」。どきどきしながら待つこと1日(時差もありますからね)、1部屋は OK だけど、あとは満室とのこと(半年先だぞ!)。やむを得ずキャンセル待ちにしてもらいました。結局このホテルとは5～6回のメールのやり取りを経て、あきらめかけた出発2週間前に部屋が確保できました。**相手の時間帯も気にせず、じっくり準備して連絡が取れるのですから、「電子メールってエライ！」**です。他にも美術館の入場券の予約など様々なものが自宅にいながら、しかも仕事が終わってからの夜のうちに手配できるのですから、忙しい身にはありがたかったです。どうしても出かける必要があったのはパスポートの取得くらいです。また、旅行者のロコミ情報などもインターネット上に豊富にありますので、どのホテルが良いとか悪いとか、チケットの手配の仕方とか、その気になればびっくりするほど詳細な情報が手に入ります。まあ中には「ほんとかいな？」という情報もありますから、**複数の情報を比較して情報の真偽を確認**するくらいの注意深さは必要でしょうが、「**情報が欲しい！」と思ったときのインターネットのありがたさは格別**です。

最近では旅先でも日本人の個人旅行者らしき人たちにたくさん会います。特にお盆時期でしたからなおさらだったのでしょう。びっくりしたのは中国・韓国の旅行者の多さです。「日本人より多いんじゃないの？」と思った場所もたくさんあり、経済の勢いをそのまま反映したような光景でした。**我々日本人も相当がんばらないと置いてけぼりにされそう**ですよ。



山岳ホテルの夜明け(デジカメで撮影した画像をパノラマ合成)

生徒展 児童科学作品 18日まで 博物館 植物・昆虫・貝など

今年で四十二回目の柏崎刈羽地区児童生徒科学作品展（市立教育センター、市立博物館、柏崎市刈羽郡学校教育研究会主催）が九日から開催で始まった。継続と努力の力作がずらりと並んだ。

応募は植物、昆虫、貝、顕微鏡スケッチ、その他、発明工夫などの各部門に、柏崎刈羽の二十七校から百七十一点。この中から金賞三十二点、銀賞三十点、小学一・二年生は優良賞として十六点が選ばれた。金賞のうち、優秀な八点には特別賞として教育センターと博物館のほか、新たに市長賞、市・村教育長賞、商議所会賞、青年工業クラブ賞、新潟工科大賞



継続と努力の力作がずらりと並んだ児童生徒科学作品展。市立博物館

が贈られた。

会場に一番集った「中科学部」の一年・小林君、同・小竹君は顧問の三宮一行教諭と一緒に熱心に見て回った。初めて植物標本を出品した一人は「みんな上手に作ってあって参考になる。特にハチの標本はすごい。これからの部活にも生かす。来年は賞が取れるように頑張りたい」と話した。

教育センター・科学技術教育班では「毎年、作品づくりを継続している子供も多く、より一層技術の向上をうかがわれた。デジタルカメラなどを生かした生態写真など、光学機器の活用化とともに子供たちが自然を追究する手段の選択の幅の広がりを感した」とした。

展示は十八日まで、時間は午前九時から午後五時まで。入場無料。月曜は休館だが、十八日は開館。入賞者のうち、金賞は次の通り（○は特別賞）。

【植物】小学4年＝真貝まな花（日吉）西長島の秋から夏の植物・50種類、○山本道（北条南）薔根本動

海で採集した植物標本▽同

5年＝○長谷川瑞菜（比色）植物標本の記録「黒姫山白倉地区の草花」、広川木葉（刈羽）刈羽村赤田北方の春・夏・秋の植物▽中学1年＝奥士将也（東中）自分が住んでいる周囲の植物、尾崎文香（同）中田の高遠道路側道で私が見つけた夏の植物▽同2年＝広川祐生（刈羽）刈羽村赤田北方林道と柏崎市大湊海岸の植物

【昆虫】小学3年＝関怜世（北条南）わたしのちょうち▽同4年＝○山本

【顕微鏡スケッチ・写真】小学3年＝町屋結平（大洲）せいの羽化の観察▽同4年＝猪俣健（枇杷島）家で見つけた虫の写真、近藤祥平（大洲）近所に住む虫たち▽同5年＝植木美波（柏崎）アブラゼミの羽化、○栗林広明（半田）オクラ▽同6年＝関藤汰（柏

崎）2年＝山本智明（同）遙と智明のトンボコレクション▽同5年＝○佐藤雄介（柏崎）八石山と妙高山のチョウ▽同6年＝大野美咲（高崎）高柳町の昆虫▽中学1年＝大塚雄紀（瑞穂）谷根の昆虫

【貝】小学4年＝大井美英（半田）柏崎海岸の打ち上げ貝、小嶋梨子（北越石）柏崎の打ち上げ貝▽同6年＝○小嶋貴大（柏崎）柏崎海岸の海水の塩分と貝の生態について

【発明工夫】小学5年＝宮川裕三（大洲）ビー玉の万華鏡▽中学1年＝田村拓

【その他】小学3年＝田村操（日吉）化石標本▽同4年＝○萩原梓（柏崎）港のロープについて、た生き物調べ▽同5年＝五十嵐史享（大洲）葉脈標本作り▽中学1年＝村松英一（一中）青森・高知の岩石

【魚のかいばう、早川耕平（同）カヌムシファイル、後藤優依（大洲）家の周りに咲く夏の草花▽中学1年＝宮田麻留未（瑞穂）葉の気孔の形・数は植物によってどのように異なるか、大石沙織（南中）顕微鏡スケッチ「花粉調べ」

【発明工夫】小学5年＝宮川裕三（大洲）ビー玉の万華鏡▽中学1年＝田村拓

【その他】小学3年＝田村操（日吉）化石標本▽同4年＝○萩原梓（柏崎）港のロープについて、た生き物調べ▽同5年＝五十嵐史享（大洲）葉脈標本作り▽中学1年＝村松英一（一中）青森・高知の岩石

【その他】小学3年＝田村操（日吉）化石標本▽同4年＝○萩原梓（柏崎）港のロープについて、た生き物調べ▽同5年＝五十嵐史享（大洲）葉脈標本作り▽中学1年＝村松英一（一中）青森・高知の岩石

海（瑞穂）障害物回避口ボットが出来るまで▽中学2年＝○大塚潤弥（一中）電池点火式花火打ち上げ機

【その他】小学3年＝田村操（日吉）化石標本▽同4年＝○萩原梓（柏崎）港のロープについて、た生き物調べ▽同5年＝五十嵐史享（大洲）葉脈標本作り▽中学1年＝村松英一（一中）青森・高知の岩石

【その他】小学3年＝田村操（日吉）化石標本▽同4年＝○萩原梓（柏崎）港のロープについて、た生き物調べ▽同5年＝五十嵐史享（大洲）葉脈標本作り▽中学1年＝村松英一（一中）青森・高知の岩石

【その他】小学3年＝田村操（日吉）化石標本▽同4年＝○萩原梓（柏崎）港のロープについて、た生き物調べ▽同5年＝五十嵐史享（大洲）葉脈標本作り▽中学1年＝村松英一（一中）青森・高知の岩石

10 点が優秀賞に

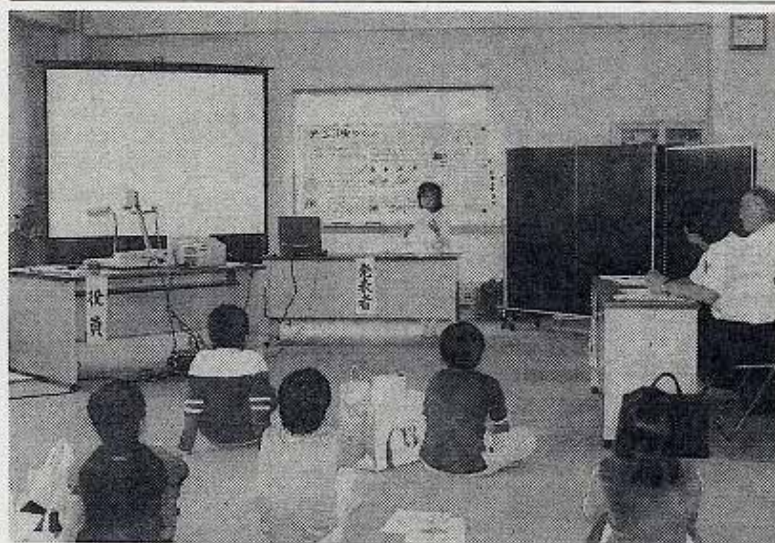
児童生徒の科学研究

柏刈の
発表会

今年で四十二回目の柏刈
刈羽児童生徒科学研究発表

会（同地区科学技術教育セ
ンターなど主催）が二十六
日、市内若葉町の市立教育
センターで開かれた。

日常の生活から問題を見い
だし、解決しようと自ら進
んで観察・実験すること
を奨励し、科学研究の振興を
目指した。今年の参加は柏



それぞれのテーマで熱心に行われた科学研究発表会

崎・刈羽の小中学校から十
九校、三十九テーマ。それ
ぞれが手作りの表やグラ
フ、パソコン、プロシエク
ターなどを使いながら、熱
心に発表を進めた。

審査の結果、優秀賞に十
点が決まった。このほかに
は奨励賞が贈られた。同セ
ンターでは「子供たちの日
ごろからの不思議や疑問を
じっくり研究し、まとめた
内容が多かった」と感想を
話した。

優秀賞は次の人たち。

【優秀賞】小学3年Ⅱ前
川紗楓（比色）ダンゴムシ
のひみつ▽同4年Ⅱ五十嵐

正樹（枇杷島）ミョウバン
の結晶、高橋大地（田尻）

水のとけかたについて、栗

林凌平（榎原）氷のとけ方

調べ▽同5年Ⅱ岸優樹（田

尻）よく飛ぶブーメランを

作ろう、南場咲（同）水は

接着剤、砂団子の研究▽同

6年Ⅱ会田実優（半田）ラ

イフオアアンツ（6匹の

アリ）、浅野俊輔（中通）

おもしろい音の模様▽中学

1年Ⅱ二瓶悟（東中）ダン

ゴムシとウラジムシの研究

▽同2年Ⅱ山崎棕介（北

条）風力発電の羽はどんな

羽

柏崎抄

▲社会病理現

象ともいえる児童虐待は、全国ニュースなどでひんばんに取り上げられる。相次ぐ痛ましい事

件で児童虐待が疑われる家庭に、警察の積極的な立ち入りが行われることが決まり、複雑な思いにかられる
▲児童虐待は柏崎とても例外ではない。二〇〇五年度に市が扱った児童虐待の相談は八十八件。虐待をする者の約六割が実母という現実はあるにも悲しい。市立教育センターの入り口ロビーに飾られる彫像「風の中の聖母子像」（松原匠秀さん作）。幼子を抱きかかえた母親の姿が来館者を立

ち止まらせる▲同センターなどの所報「GALLIE I」九月号で、教育相談係長の小林東さんが「聖母子像に想（おも）いを寄せて」の題でつつつている。「我が身のことよりも子どもの安全と健やかさを優先し、何ものにも汚させまい犯させまいと自身が盾となって潔く身を投げ出す、そのような理想的な『親心』は現代では珍しいものとなってしまった」▲カウンセリングルームの壁面にも、マリアが幼きイエスを抱きかかえる聖母子像がかかる。小林さんはマリアの深みのある表情から複雑な情緒が読み取れるという。「神様から授かった一人子として大切に育てねば」という使命

感、「この子はいずれ神様に召されて行く方であり、いつまでも自分の腕にはいまい」という諦めの気持ちが入り交じる▲小林さんは「子どもは神様からの大切な預かりものであり、未来への希望の使者。そのような認識と覚悟で守り育てたいものだと思う」と文を締めくくった。さまざまな悩みをかかえた親子の相談に当たる小林さんの願いが、多くの人たちに伝わってほしいものだと思うつつ、文章を紹介させていただいた。
(田)

平成18年度

10月の予定表

柏崎市立教育センター

日 曜	研 修 ・ センター行事・会 議	学 校 訪 問	出 張 ・ その他関係事業
1 日			育・第16回 トライウォーク
2 月	所内会議 13:00～	柏崎小学校（赤）15:30～	要請第一中地層観察（植木）
3 火	ふ・三者面談	剣野小学校（中）15:30～ 枇杷島小学校（赤）15:30～	要請第一中地層観察（植木）
4 水	ふ・三者面談		要請高柳小地層観察（植木）
5 木	ふ・三者面談	大洲小学校（中）15:30～ 半田小学校（赤）15:30～	ガリレイ10月号発行 要請枇杷島小地層観察
6 金			心の教室相談員研修（小林：第一研）15:30～
7 土			育・三条市青少年指導委員会との交流研修会
8 日			
9 月	体育の日		
10 火	研・科 ワンポイント研修「薬品の扱い方」15:00～17:00 研・学校給食研修「食育巡検」9:00～17:00 ふ・学校訪問（第三中学校・新道小学校）		
11 水	研・国語研修「小学校示範授業」（会場：榎原小学校）14:00～ ふ・学校訪問（東中学校）		
12 木	研・音楽研修「教科書教材を活用した日本の音楽」13:30～16:30 研・情報研修「システム管理者のためのセキュリティポリシーと設備管理のポイント」15:00～ ふ・学校訪問（第一中学校）		
13 金	科・秋の星空観察会 19:30～ ふ・学校訪問（第二中学校） 相・いろいろ体験グループ（小学A・Cグループ）16:00～、16:30～	鯖石小学校（中）13:30～	
14 土			
15 日			
16 月			出・S C連絡協議会（小林：県センター）13:00～
17 火	防災訓練 13:00～ 研・科 小学校3学年「明かりをつけよう」15:00～17:00 ふ・学校訪問（西山中学校）	田尻小学校（中）15:30～	
18 水	研・校務の情報化研修「大型プリンタによる長尺印刷入門」15:00～ ラ・マックスアート操作講習会		要請北鯖石小地層観察（植木） 就学相談会 13:00～
19 木	研・図工・美術研修「版画指導法」（会場：北条中学校）14:00～ ふ・学校訪問（比角小学校）	日吉小学校（赤）15:30～	出・全国特別支援教育研究大会（小林：朱鷺メッセ） 要請野田小地層観察（植木）
20 金	ふ・学校訪問（鏡が沖中学校） 相・いろいろ体験グループ（小学Bグループ）16:30～		
21 土			エネルギー未来塾講師（植木）
22 日			
23 月		鯨波小学校（中）15:30～	
24 火	研・特別活動研修「集団づくりゲーム」（会場：松浜中学校）14:00～	米山小学校（中）15:30～ 榎原小学校（赤）15:30～	産業大学講義（小林）16:30～ いきいきわくわく科学賞1次審査会（植木）
25 水			渋海小学校講演（小林）15:00～ いきいきわくわく科学賞1次審査会（植木）
26 木	研・生活科研修「小学校授業研究会」（会場：剣野小学校）14:00～	南鯖石小学校（中）15:30～ 新道小学校（赤）15:30～	いきいきわくわく科学賞1次審査会（植木） 出・上越地区センター総会3（植木）
27 金	研・情報研修「電子メール利用の指導法」15:00～17:00 ふ・陶芸教室 相・いろいろ体験グループ（中学生）18:30～	中通小学校（赤）15:30～	出・中越主事会（中野・植木）
28 土			出・中越主事会（中野・植木）
29 日			
30 月			
31 火			産業大学講義（小林）16:30～
★今月の催し★		研＝教育研究班 科＝科学技術教育班 ラ＝視聴覚メディア 相＝教育相談班 ふ＝ふれあいルーム 訪＝学校訪問 出＝出張 （中）＝中村学校訪問相談員 （赤）＝赤川学校訪問相談員 ＊＝センター施設貸し出し	

11月

1 水		☆11月の催し★ 参加をお待ちしております！！
2 木		
3 金	文化の日	
4 土		
5 日		

教育センター事業の参加・利用状況(9月)

	研修講座・事業名		9月の 利用数	9月末までの 利用合計数	17年度の 利用合計数	
教育 研究 班	専門研修講座		6回	36回	57回	
			241人	948人	1,736人	
	学校の要請研修会		0回	4回	14回	
			0人	21人	260人	
	調査研究員会, 教科研修員会		0回	6回	12回	
			0人	23人	52人	
	教育情報化研修講座		1回	29回	49回	
			11人	412人	566人	
	情報教育主事の要請支援等		9回	49回	140回	
			69人	426人	1,253人	
その他の相談・利用・参加数		6回	21回	54回		
		12人	45人	150人		
教科書センター利用閲覧数		5人	404人	431人		
科学 技術 教育 班	教職員研修会(含要請)		3回	17回	26回	
			24人	259人	267人	
	児童生徒の学習支援活動		4回	12回	20回	
			154人	314人	922人	
	親子自然体験・観察会・相談会		0回	7回	12回	
			0人	407人	694人	
	科学の祭典参加数		1200人	3800人	2,820人	
	生物標本展, 科学研究発表会参加数		2404人	4287人	3,987人	
教材・機材の提供・貸し出し		11件	87件	88件		
科学技術教育相談数		30件	153件	92件		
教育 相談 班	カウンセリングルーム来室相談		新規	16件	112件	175件
			継続	51件	238件	448件
	学校訪問相談		13回	65回	141回	
	家庭訪問相談		12回	53回	143回	
			3人	15人	37人	
	電話相談		4件	18件	46件	
	ソーシャルスキルトレーニング		0回	12回	40回	
			0人	70人	210人	
	ふれあいルーム通級人数		小学生	1人	6人	22人
			中学生	19人	85人	188人
ふれあいルーム通級日数		20日	92日	190日		
同上 学校復帰数(部分復帰を含む)		1人	9人	14人		
視 聴 覚 ラ イ ブ ラ リ ー	16ミリフィルムの貸し出し		2本	55本	190本	
	ビデオテープの貸し出し		72本	281本	494本	
	視聴覚機材の貸し出し		63台	273台	603台	
	編集, 借用, 相談等の来室者		115人	566人	1,393人	
	機器操作研修会		0人	8人	69人	
	親子映写会・児童クラブ映写会		0人	0人	370人	
教育団体, P T A, 市民等の利用			128人	1761人	2,756人	
教育センター事業の参加・利用総数			4,658	15,186	20,580	

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、分析と統合との経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

これまで、新しい教育を創り出す私たちにも、ガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる検証と気概が必要であるという趣旨から、「がりれお」を発行してきました。この精神を引き継ぎ、平成 17 年度から「GALILEI」という名称で、教育・育成センターの情報を広く皆様に発信しています。



945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31

柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610